



環境活動レポート

有限会社金山金属

平成 26 年度版・初版(臨時)

期間：平成 26 年 11 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

作成日：平成 27 年 5 月 7 日

目次

1．	組織の概要	1
2．	環境方針	8
3．	環境目標と実績	9
4．	環境活動取組計画とその評価、次年度の取組内容	11
5．	環境関連法規への違反、訴訟の有無	18
6．	代表者による全体評価と見直しの結果	19

1. 組織の概要

1-1. 事業者名および代表者名

有限会社金山金属（カネキン）

代表取締役 金山 英司

1-2. 設立年月日

平成 16 年 2 月 9 日

1-3. 資本金

300 万円

1-4. 所在地

本社

〒520-0842

滋賀県大津市園山二丁目 20 番 43 号

TEL : 077-537-1438 FAX : 077-537-1545

1－5．環境管理責任者およびエコアクション 21 事務局の連絡先

- | | |
|-------------------|---------------------------------------|
| 1) 環境管理責任者 | 代表取締役 金山 英司 |
| 2) エコアクション 21 事務局 | 金山 英司 |
| 3) 連絡先 | TEL : 077-537-1438 FAX : 077-537-1545 |
| | E-mail : kaneyama@kane-kin.co.jp |

1－6．事業内容

産業廃棄物収集運搬業

一般廃棄物収集運搬業

第一種フロン類回収業

貨物軽自動車運送事業

金属屑商

古物商

1－7．認可登録範囲

- | | |
|--------|--------------------------------|
| 1) 全組織 | 事務所(本社)、車庫 |
| 2) 全活動 | 産業廃棄物収集運搬業、一般廃棄物収集運搬業 |
| | 第一種フロン類回収業、貨物軽自動車運送事業、金属屑商、古物商 |

1－8．事業規模

項目	単位	年度	2013 年度	2014 年度
		2011/10/1～ 2012/9/30	2012/10/1～ 2013/9/30	2013/10/1～ 2014/9/30
処理量	t	1,330	2,109	2,217
売上高	百万円	65	65	69
従業員	人	5	6	6
床面積	m ²	675	675	675

※処理量…収集運搬量

※床面積…事務所(本社)・車庫

1－9．収集運搬車両および営業車両

着脱式コンテナ車 (4t) 2 台

着脱式コンテナ車 (3t) 1 台 ※環境対策車両

クレーン車 (7t) 1 台 ※環境対策車両

ダンプ車 (10t) 1 台

軽トラック 1 台

営業車 1 台 ※環境対策車両

1-10. 許可・登録内容

種類	者 発行	許可番号	許可の取得年月日 ／許可の有効期限	廃棄物の種類
産業廃棄物収集運搬業	滋賀県	第 2500112079 号	平成 26 年 7 月 1 日 ／平成 31 年 6 月 24 日	もえがら、汚泥、廃油、廃プラ、 ゴムくず、金属くず、ガラス陶磁 器くず、がれき類、ばいじん、紙 くず、木くず、繊維くず
	京都府	第 2600112079 号	平成 26 年 9 月 10 日 ／平成 31 年 9 月 9 日	廃プラ、ゴムくず、金属くず、ガ ラス陶磁器くず、がれき類、紙く ず、木くず、繊維くず
	三重県	第 02400112079 号	平成 26 年 7 月 1 日 ／平成 31 年 6 月 30 日	もえがら、汚泥、廃酸、廃油、廃 アルカリ、廃プラ、ゴムくず、金 属くず、ガラス陶磁器くず、鋳さ い、がれき類、ばいじん、紙くず、 木くず、繊維くず、動食残さ
収集運搬業 一般廃棄物	大津市	第 13 号	平成 26 年 3 月 24 日 ／平成 28 年 3 月 31 日	一般廃棄物（ごみ）
録 第一種フロン類回収業者登	滋賀県	第 25A11030907 号	平成 23 年 3 月 4 日 ／平成 28 年 3 月 3 日	第一種特定製品（エアコンディシ ョナー、冷蔵機器・冷凍機器、フ ロン充填量 50kg 以上の第一種特 定製品） 回収フロンの種類（CHC、HCFC、 HFC）
商 金属屑	滋賀県	第 286 号	平成 21 年 10 月 16 日 ／有効期限なし	
古物商	滋賀県	第 60101H160026 号	平成 16 年 7 月 7 日 ／有効期限なし	
車運送事業 貨物軽自動	賀陸運支局 運輸局 滋		有効期限なし	

1－11． 廃棄物の処理料金

別途お見積もりに依る

1－12． 運賃料金

運輸支局届出の規定運賃に依る

1－13． 環境関連技術資格の名称と取得人数

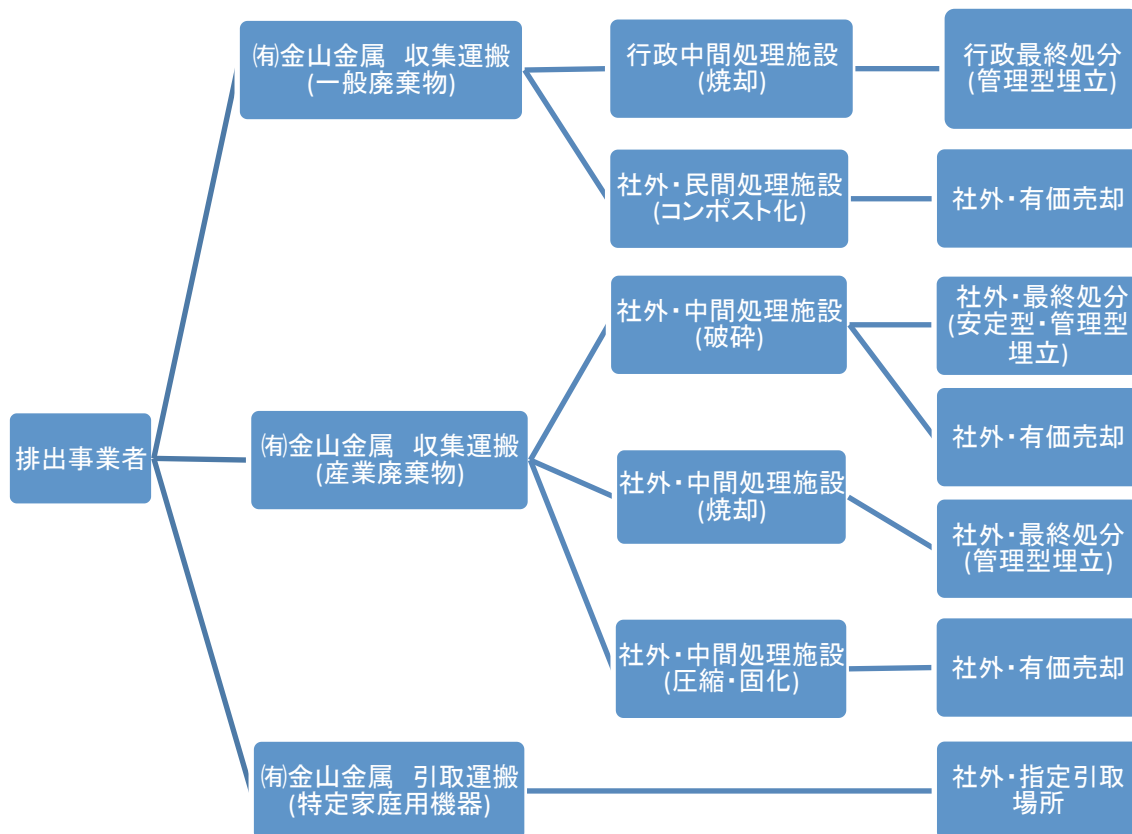
産業廃棄物収集運搬業許可講習修了者	1名
-------------------	----

産業廃棄物処理実務者研修修了者	1名
-----------------	----

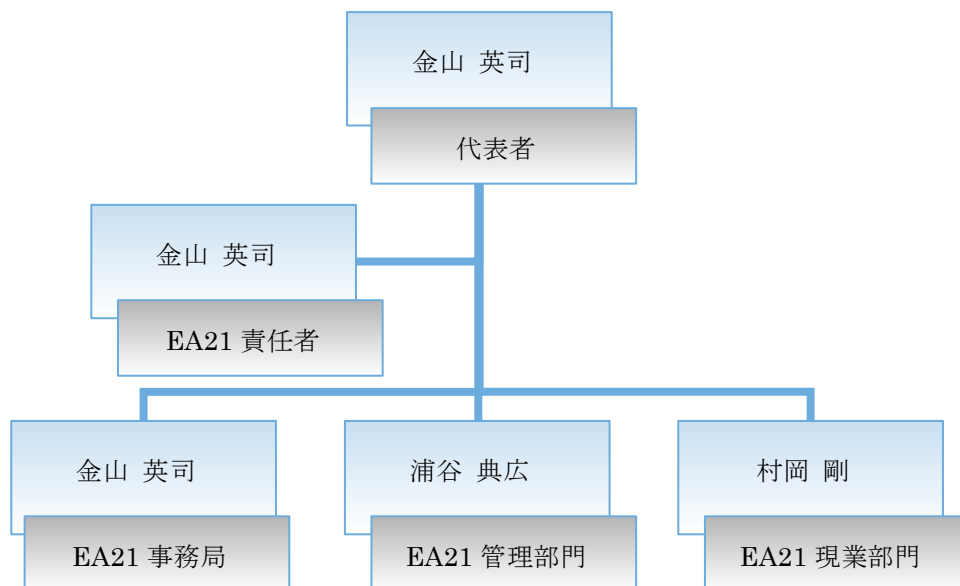
冷媒回収技術者登録講習修了者	1名
----------------	----

一般主任計量者	1名
---------	----

1－14．廃棄物処理フロー図



1-15. エコアクション 21 組織図



役割・責任・権限	
代表者 社長)	・環境経営に関する統括責任 ・必要な経営資源の準備 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・環境活動レポートの承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施
金山 英司	
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認
金山 英司	
環境事務局	・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境活動レポートの作成、公開、事務所に備付けと地域事務局への送付 ・想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・外部コミュニケーションの窓口及び対応
金山 英司	
管理部門	・環境活動計画の確認 ・環境活動実績の確認 ・各手順書の確認、及びそれに基づいての実施 ・教育訓練の実施 ・環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成補助・助言 ・問題点の発見、是正、予防処置の実施
浦谷 典広	
現業部門	・該当法規の遵守 ・各手順書に基づいての実施 ・教育訓練の実施 ・環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成補助・助言 ・問題点の発見、是正、予防処置の実施
浦谷 典広	
村岡 剛	
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・自主的・積極的に環境活動へ参加

環境方針

有限会社金山金属は、環境問題への取り組みが人類共通の重要課題であると認識し、「持続可能な社会」の実現に向け、当社の事業である廃棄物収集運搬業を通じ、環境に配慮した積極的な取り組みを行ってまいります。

- 1) 環境経営マネジメントを構築し、環境目標を定め継続的改善に努めます。
- 2) 環境関連の法令ならびに規則を遵守します。
- 3) 環境負荷の低減・削減の為、次の事項に取り組みます。
 - ① 収集・運搬車両のエコドライブの徹底を図り、温室効果ガス排出の削減に取り組みます。
 - ② 事務所や車庫で使用する電気・水使用量を適正管理し、節電・節水に取り組みます。
 - ③ 事務所から発生する廃棄物排出量を適正管理し、分別とリサイクルに取り組みます。
 - ④ 事務用品、作業資材、収集運搬車両および営業車両のグリーン購入に努めます。
 - ⑤ 排出事業者への情報提供や、地域や環境活動団体への協力や支援を行っていきます。
- 4) この環境方針を全従業員の責務と認識させ、組織的な事業活動を実践します。

制定日：平成 26 年 10 月 11 日

代表取締役 金山 英司

2. 環境目標と実績

3-1. 中期環境目標

2014 年度の実績を基準値として中期・長期目標を設定

取組項目	環境目標			
	2014 年度基準値 2013/10/1～ 2014/9/30	2015 年度目標値 2014/10/1～ 2015/9/30	2016 年度目標値 2015/10/1～ 2016/9/30	2017 年度目標値 2016/10/1～ 2017/9/30
電気使用量の削減	904 kg-CO2 (1,731kwh)	1%削減	2%削減	3%削減
化石燃料使用量の削減	75,302 kg-CO2 (28,921ℓ)	1%削減	2%削減	3%削減
全体	76,206kg-CO2	2%削減	4%削減	6%削減
水使用量の削減	48 m ³ /年	2%削減	4%削減	6%削減
一般廃棄物の適正 管理及び削減	※データなし	取組 7 項目	1%削減	2%削減
産業廃棄物の適正 管理及び削減	※データなし	取組 6 項目	1%削減	2%削減
グリーン購入の推 進	0 品目	3 品目転換	5 品目転換	7 品目転換
HP 内での環境に関 する情報提供 地域や環境団体へ の協力や寄付等	0 件	3 件	5 件	7 件

※ 電力使用量に対する CO2 排出係数は関西電力㈱の 2013 年実績(0.522 kg-CO2/kwh)を使用しています。

※ 廃棄物の削減については 2014 年度の基準となるデータを取得していなかったため、2015 年度はデータを取得し、2016 年度以降の目標値を設定する。

3-2. 環境目標に対する実績

今年度（2014 年 11 月 1 日～2015 年 3 月 31 日）の運用実績

2015 年度の目標値と運用実績値を比較しています。

環境方針	取組項目	2015 年度目標値	2015 年度運用 実績値 ※1	目標達成 状況
CO2 排出量 の削減	電気使用量の削減	541 kg-CO2	431 kg-CO2	達成ペース 達成率：126%
	燃料使用量の削減	34,012 kg-CO2	41,155 kg-CO2	運搬量増加の 為現在未達 達成率：83%
	全体	34,553 kg-CO2 ※2	41,586kg-CO2	燃料消費量増 加の為未達 達成率：83%
水使用量の 削減	水使用量の削減	27 m ³	14 m ³ /年	達成ペース 達成率：193%
一般廃棄物 の適正管理 及び削減	廃棄物排出量の排出 量把握	今期排出量把握 2016 年度の目標値 設定 ※3	8 取組による適 正管理	来年度目標値 設定
産業廃棄物 の適正管理 及び削減	廃棄物排出量の排出 量把握	今期排出量把握 2016 年度の目標値 設定 ※3	5 取組による適 正管理	来年度目標値 設定
グリーン購 入	グリーン購入の推進	3 品目	1 品目	達成ペース
環境に関す る情報提供 地域や環境 団体への協 力や寄付等	HP 内での環境に関 する情報提供 地域や環境団体への 協力や寄付等	3 件	1 件	達成ペース

※1 2014/11/1～2015/3/31 までの実績値です。※2 電力使用量に対する CO2 排出係数は関西電力㈱の 2013 年実績(0.522 kg-CO2/kwh)を使用しています。 ※3 排出量を把握していない為、来期に目標値を定めます。

3. 環境活動取組計画とその評価、次年度の取組内容

環境活動の取組計画とその評価、次年度の取組内容を以下の表に示します。

取組対象	取組計画	取組結果とその評価	評価	次年度の取組内容
C02 排出 量の 削減	電気 使用 量の 削減	1. 各 PC 管理者設定 2. パソコン等 OA 機器は省電力設定とする 3. 休業日は主電源オフ。 4. 空調器の適温化設定、定期的な清掃 5. 感知式照明の設置	節電タップの取り付け、照明スイッチ付近に節電シールの貼付け、エアコンフィルター洗浄の実施など取組計画は徹底できた。また、従業員一人一人の節電意識は芽生えてきていると考える。	1. ○ 空調器の期別運転 2. ○ 実施、事務機器や 3. ○ 電灯などを高効率 4. ○ なものに順次変え 5. ○ ていく。空調機の フィルター清掃時期も今後実施時期を考慮していきたい。
	軽 油・ ガソ リン 使用 量の 削減	1. アイドリングストップの励行 2. エコドライブの社内研修実施 3. 運行記録記入の実施 4. 燃費計測を実施 5. 空気圧点検等運行前点検実施 6. 社用車を低燃費車に転換	事務所および各車両に「エコドライブのすすめ」を掲示。運行記録日報の記載や運行前点検、アイドリングストップなどは徹底されていた。従業員一人一人に取組に関する自覚が感じられる。運搬量の増加に伴い消費量増加となっていたが、取組に関しては概ね実行出来ている。	1. ○ 運搬車両の更新時には低燃費車両を 2. ○ 選択。また効率的 3. ○ な運行計画・方法 4. ○ も検討する。 5. ○ 6. ○

水使用量の削減	1. 日常的な節水の意識付け 2. 節水シールの貼付け 3. 洗車ホースに止水弁取付 4. 目視での日常的な漏水の点検 5. 使用済み水の再利用	水道蛇口付近に節水シールの掲示、洗車ホースに止水弁を取付、洗車時の水の流しっぱなしの防止や、使用済み水のトイレ用水再利用などの工夫が見られた。使用量に関しては概ね良好。	1. ○ 2. ○ 3. ○ 4. ○ 5. ○	車両の効率な洗車方法、長期的には雨水タンクの設置等も視野に入れ今後協議していく。
一般廃棄物排出量の削減	1. 年間排出量の把握 2. 廃棄物管理者設定 3. 分別の徹底 4. 両面コピーの推奨 5. コピー済み用紙の裏面活用 6. 裏紙のメモ用紙活用 7. 資源ごみの有価売却 8. マイエコバック	使用済み用紙の再利用、廃棄用紙のメモ用紙としての活用などは既に取り組んでいた項目だが再度徹底した。従業員一人一人にエコバックを携帯させ商品購入時の簡易包装の徹底。廃棄物の分別も徹底できている。今期の排出量を把握、削減目標を掲げたい。	1. ○ 2. ○ 3. ○ 4. ○ 5. ○ 6. ○ 7. ○ 8. ○	2016 年度削減目標設定
産業廃棄物の削減	1. 年間排出量の把握 2. 廃棄物管理者設定 3. 分別の徹底 4. 資源ごみとして有価売却 5. コピー用トナー等のリサイクルルート確立	分別等徹底出来ている。資源ごみの有価売却で廃棄物の削減も達成出来ている。今期の排出量を把握、削減目標を掲げたい。	1. ○ 2. ○ 3. ○ 4. ○ 5. ○	2016 年度削減目標設定

グリーン購入の推進	1. 物品調達手順の策定 物品リストの作成 2. 消耗品、事務用品等の グリーン商品への転 換 3. 社用車を環境基準対 応車に転換	備品・消耗品等をリス トアップし、今後のグ リーン購入対象品目 の検討を実施した。目 標値は達成出来てい る。	1. ○ 2. ○ 3. ○	グリーン対象製品 でないものもあつ たが、再生利用材 料もしくは再利用 商品のものは対象 であるとみなす。 引き続きグリーン 購入品の購入、ま た対象品目拡大を 推進していく。
HP 内での環 境に関する 情報提供 地域や環境 団体への協 力や寄付等	1. HP 内での環境に関す る情報提供 2. 地域清掃への参加や協 力 3. 環境団体等への協力や 寄付	情報提供は FB 内で 2 件提供。地域への協力 に関しては 7 月に予 定。今後継続して行っ ていく。寄付等に関し ては実行できていな いが全体の目標値は 達成予定。	1. ○ 2. △ 3. ×	取り組んでいける 内容を協議し、増 やしていく。

・環境活動



・パソコン省電力設定



・節電シール各所に貼付け



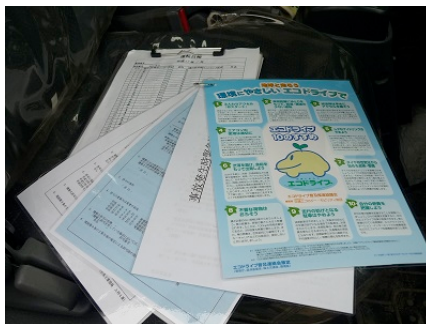
・節電タップ各所に取付け



・空調機器フィルターの定期清掃



・空気圧チェック



・運行記録表・「エコドライブの勧め」

各車両に常備



・エコドライブポスター貼付け



・油吸着材・各車両に常備



・節水シール貼付け



・使用済みコピー用紙再活用



・マイエコバック



・古紙回収ボックス設置

- ・ 廃棄物保管場所設置



- ・ グリーン購入製品



環境基準適合車両への転換



- ・ フロンガスの適正回収

4. 環境関連法規への違反、訴訟の有無

環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反、訴訟はありません。

主な適用法規	最終改正	当社の対応	遵守状況
廃棄物及び清掃に関する法律、同施行令、同施行規則	2014/6/3	産業廃棄物収集運搬業許可（5年ごとの更新）、許可証の写し・産業廃棄物管理票を携帯、排出事業者との収集運搬の委託契約締結、管理表（マニフェスト）の運用、召募の備付、運搬実績の報告、管理表（マニフェスト）交付状況の報告	遵守確認済
大津市廃棄物の処理及び再利用の促進並びに環境の美化に関する条例		事業系一般廃棄物管理表提出・回付	遵守確認済
大津市廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行細則		一般廃棄物収集運搬業許可証（2年ごとの更新）、運搬実績の報告	遵守確認済
大津市生活環境の保全と増進に関する条例		低公害車両の購入、アイドリングストップの徹底	遵守確認済
自動車運送車両法	2014/6/13	日常点検、車検登録・車検証備付	遵守確認済
道路法	2014/6/18	道路保全、飛散防止用シート掛	遵守確認済
道路交通法	2014/11/21	積載量・安全運転の遵守	遵守確認済
自動車 Nox 法・PM 法	2011/8/30	自動車の排気ガス抑制	遵守確認済
特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律	2015/4/1	第1種フロン類回収業者登録、回収量の記録・報告	遵守確認済
特定家庭用機器再商品化法施行記録	2011/6/24	管理表交付、一般廃棄物及び産業廃棄物処理基準に則り収集運搬を行う	遵守確認済
グリーン購入法	2013/7/16	環境物品等の選択に努める	遵守確認済
滋賀県金属屑回収業条例、同施行規則	2013/6/29	金属屑商許可、帳簿、従業員名簿	遵守確認済
古物営業法、同施行記録	2012/6/18	古物商許可、標識表示、管理者設置、帳簿（3年間保存）	遵守確認済
計量法	2014/6/13	定期検査	遵守確認済

5. 代表者による全体評価と見直しの結果

今回、環境経営システムを導入するにあたり、まずは生産活動と相反する環境保全への取組がなぜ今必要とされているかという事を、全従業員に教える事から始めました。それを踏まえ環境保全に対し我々が出来る事は何なのか。そして今後取り組んでゆく内容を考え、全員が同じ意識を持ち活動できた事は満足のいく結果となりました。

廃棄用紙のメモ用紙再活用、ミスプリントの裏面再使用、アイドリングストップ励行など、以前より行っている内容もあり、活動計画が重複している部分もありましたが、今回の取組で従業員一人ひとりに改めて意識が根付いたという感想です。もともと環境負荷が少ない電気・水道・廃棄物に関しては削減目標を掲げるより、適正管理に重点を置き活動計画を立てました。

また普段我々が行っている事業活動を文書に落とし込む作業は、不慣れもあり大変戸惑う部分がありましたが、より一層のシステムの充実化を図り、これからの事業活動にフィードバックしていきたいと考えております。

まだ上半期までの取組である為、数値目標や削減計画などは引き続き検討を行い今後の課題として取り組む事とし、2015年度も全社員が高い環境意識を持ち目標達成に向け寛容活動を進めていきます。

全体評価と見直し日：平成 27 年 5 月 14 日

有限会社金山金属

代表取締役 金山 英司